

本紙企画担当部長 災害報道など解説

教育に新聞を

NIE出前授業



NIE（新聞を活用した授業）の実践に取り組む関西大学北陽中学校（大阪市東淀川区）で16日、産経新聞大阪本社編集企画室の藤浦淳・企画担当部長が「新聞が届けるメッセージ」と



NIEの授業を行う藤浦淳部長＝大阪市東淀川区

題して、約120人の生徒を前に授業を行った＝写真。

同校では毎年2年生が総合学習の時間を利用してNIE授業を実施。この日は藤浦部長が、平成7年の阪神大震災の記事をもとに「未曾有の災害を目の前にしてこれを伝えないといけない。つらい仕事だが、これが新聞記者を育てる」と振り返り、新聞の役割を強調した。また、各社の新聞の見出しやレイアウトなどを比較しながら「どの新聞が良い悪いではなく、それぞれの思いを伝えることが大切だ」と語った。

授業を受けた楠本陽大さん（14）は「新聞社にとって情報がいかに大事かがわかった」と話した。